

滋賀県社会福祉学会で発表
「高齢者のQOL向上について」



ケアハウスのQOL向上の取り組みについて発表いたしました。内容は、身体機能の向上への取り組み、毎朝のタオル体操、健康教室の開催や共同生活を楽しく過ごすための活動(運動会、ボランティア活動)などです。ケアハウスでいつまでもお元気に楽しくお過ごしいただく為に、これからも活動はどんどん進化していくでしょう。

配食「いきいき弁当」



365日昼・夕の食事をお届けしています。温かいモノは温かく、麺類から和食、洋食までメニューもバラエティーに富んでいます。栄養士がカロリー、栄養管理をしてくれていますので安心です。配達スタッフ5名で、365日昼・夕の2食をカバーしてくれています。地域のみなさんに少しでもお役にたてればと願っています。

寄付金・後援会費 感謝報告 2008年1月～2008年3月まで

2008年度も後援会へのご加入をお願い申し上げます。ご協力頂いております方々のご芳名を掲載し、報告とお礼とさせていただきます。

- | | |
|--------|-------------|
| 井上 實 | 小野 隆司・薫 |
| 植田 清一郎 | 京都丸太町教会シオン会 |
| 江坂 恵美子 | 坂 志づ江 |
| 大橋 弘 | 坂内 幾男・敏子 |

- | | |
|-----------|----------|
| 田辺 明子 | 前田 敬子 |
| 徳田 富美子 | 眞柄 正子 |
| 西村 マツ子 | 水口子どもの教会 |
| 日基教団 彦根教会 | 山田 喜久子 |
| 日基教団 水口教会 | |
| 日基教団 洛西教会 | |
| 日基教団 洛陽教会 | |
| 美藤 章 | |

事業内容

ケアハウス：ピスガこうせい／ほだいじデイサービスセンター／ほだいじホームヘルプステーション／ほだいじ居宅介護支援センター／高齢者支援センターほだいじ／グループホームほだいじ／中央デイサービスしんあい

発行日 2008年5月
発行責任者
理事長 奈良 豊 夫
館長 森口 茂

振込後援会費

取り扱い金融機関 郵便局
口座番号 0960-0-109363
社会福祉法人 近江ちいろば会
会費：年額1口 5,000円(何口でも可)

「ピスガホールギャラリー」

作品(絵画・書道など)の展示品を求めています。1ヶ月程度展示いただければ幸いです。

楽しいパッチワークです。



入居者の大石 静江さんの作品です。

川柳

たまさかに 歩いて発見 土手の春
守山ほたる

舞の会 痛みこらえて はんなりと
麻由波瑠

春の彩 やはり桜の 淡い色
ささなみ

古女房 不美人なれど 味があら
山姥

ああいやだ 今朝の鬼ノ目 夢の中
桑の実

美を愛す 昔今もおなじ 花心
屋行灯

お彼岸に 父母の墓前 何も云えず
雨が変りに 頬ぬらす
如意

ピスガからの風

第19号

2008年5月

社会福祉法人 近江ちいろば会

ピスガこうせい 〒520-3242 滋賀県湖南市菩提寺327-4

TEL.0748-74-3900 (代表)
FAX.0748-74-3910
http://chiiroba.jp/

2008年のテーマは「見える化」

2007年度も皆様のご支援により無事終えることができました。大変ありがとうございました。

昨年度の成果としましては、まず「中央デイサービスセンターしんあい」の開設があげられます。地域の皆様や多くの介護事業所の方々、そして何よりも多くの職員の働きがあったのことに感謝しています。

「しんあい」はお陰様で開設半年にして定員一杯になる日が出るくらい好評をいただいております。ご本人の要望に応えられる個別の介護が出来るからだと思います。

2008年度は、「創造と変革」をベースに介護品質と経営基盤を強固にし、次の3カ年に向けての事業展開のビジョンを作る時だと思っております。スローガンは「見える化」で事業所の仕事を働く人たちがお互いに理解しあい、見えない仕事を見えるように工夫をすることにより業務改善と顧客満足に繋げるようにしていきたいと思っております。

そのベースになるのは人材育成です。

その為に実施する事柄は

- ① 介護事業所のまとめ役としてGM(グループマネジャー)を創設し、法人としての品質強化に取り組んでまいります。
- ② 組織力強化として改善活動に取り組みます。QCサークルで、コンサルタントの指導により課題を解決する手法を学び現場力を強化してまいります。このことを通じて介護品質が飛躍的に向上することを期待しています。
- ③ 年間研修事業計画を作成し計画的に研修していただきます。個人別、課題別に研修を見えるようにし、計画的に実施します。個人の能力向上がすべてのベースです。積極的に学んでいただきたいと思っております。

失敗を恐れずチャレンジする風土をつくり、働き甲斐のある楽しい職場でありたいと願っております。2008年度もよろしくお願ひ申し上げます。

館長 森口 茂

新入職員

新たに5名の職員が仲間入りしました。



2008年度採用の職員が5名が、近江ちいろば会の仲間に加わりました。ケアマネージャー1名、栄養士1名、ケアワーカー3名です。それぞれが、それぞれの夢や目標を持ち、意欲的な日々を送っているようです。ちょっと緊張気味の笑顔がとても新鮮で、あちこちに春の風を運んでくれています。時には、落ち込む日もあるかと思いますが、それぞれの夢が実現するように、願っています。



基本理念：人にしてもらいたいと思うことを、人にもしなさい。

私たちはキリスト教の精神に基づいて、高齢者の全生活において、「隣人愛の奉仕」を実施することを基本理念とします。

デイサービス 虹

今年度のテーマは、趣味を増やして楽しみながら健康アップ!ということ...

これまでの手芸サークルに加え、絵画サークルも始めてみました。

脳と手先を使った後には、体を動かして下肢筋力維持の体操ができる、遊ビリテーションコーナーも用意しています。

また、デイルームから少し離れた場所にある菜園用の畑では、夏野菜の苗を植える畝の準備が整いました。どうぞ、五感をいっぱい使ってデイサービスを楽しんでみて下さい。



デイサービス いこい

今年のいこいはもっともっとアクティブに!!ということ...

簡単で、分かりやすく、座って出来るイキイキ体操を昼食前に始めたところ、これが大好評?(ホントです)

それなら体を鍛えて果物狩りや、少し遠くへお出かけもしてみたい!

ただいま密かに計画中です。

それから、これまでどおりのいこいはうすの菜園に加えて、本館ベランダでも花と野菜のプランター栽培を準備中です。

太陽の日差しを浴びながら、少し大胆に動き始めたデイサービスいこいにご期待ください。



各事業所の 取り組み紹介



中央デイサービスセンター しんあい

皆さんの豊かな経験や培われた力に支えられて、また、ご家族様、地域の皆様、しんあいを覚えてくださる多くの方々に支えていただいて一日々を重ねてきました。お一人おひとりの尊い人生の歩みの中に、私達4人も加えていただいてアツという間の半年を感謝の思いで過ごしています。ありがとうございます。これからも、しんあいに来て下さるお一人おひとりと心を寄せ合いながら生活をいつくしんでいきたいと願っています。



ヘルパーステーション

こんにちは、ヘルパーステーションです。「去年できたのに、今年できなくなった」と思われた皆様。

来年は、「去年できたことが、今年もできる」と言ってもらえるようにヘルパー一同、皆様の健康維持をお届けします。

また、介護保険で出来ない事は、私的利用のサービスも用意しておりますのでご利用下さい。元気なヘルパー軍団です。



ケアハウス ビスガこうせい

喫茶ひまわり

4月15日、毎月1回開催されている『喫茶ひまわり』が行われました。メニューはボランティアさん手作りの桜餅と福岡の八女茶。お天気も大変良かったので、玄関前にテーブルを出して開催しました。入居者の皆様、職員、ご家族など総勢35人が、ほかほか陽気の中、おいしい桜餅とお茶を味わい、楽しい時間を過ごされました。新年度第1回目の『喫茶ひまわり』は大成功!入居者の皆様にも大変満喫してもらえました。



グループホーム ぼだいじ



グループホームぼだいじは、平成12年4月に開所し、この春で7年目を迎えることができました。

今年度の取り組みのひとつとして、『入居者の方それぞれの馴染みの場所へ出かける、馴染みの人と会う』ということを行っていく予定です。

今回は神戸にお住まいの時の近所の人を訪ねました。



神戸にて

高齢者支援センター ぼだいじ



高齢者支援センターぼだいじは、菩提寺、正福寺、岩根までを担当地域とし、湖南市の地域包括支援センターと連携しながら、高齢の皆様の健康(介護予防)や生活、福祉用具・住宅改修の事などのご相談をお受けしております。また、岩根と菩提寺の公民館をお借りして「いきがいデイサービス」事業を実施し、楽しい交流や自己啓発の場としています。これからも身近で気軽な窓口として、高齢者支援センターぼだいじをご活用いただければと思います。

電話 0748-74-4093



「いちご狩り」にて

ぼだいじ居宅介護 支援センター



4月に新入職員が加わり、介護支援専門員も4名となりました。

これからも、皆様の「望む暮らし」の応援をしていきます。

「相談してよかったなあ」と言ってもらえるようにがんばります。

お気軽にご相談ください。

